

# 大門坂

## 3月臨時号 月田小学校だより

平成31年3月7日(水) 校長 小林幸雄

### 平成30年度「学校評価」

年度末が近づいて参りました。この時期は、保護者や地域の皆様に学校評価をお伝えする時期でもあります。

2月20日(水)学校評議員(=学校関係者評価委員)さんに来ていただき、今年度の学校の取り組みや、保護者・児童アンケート結果などを踏まえた学校自己評価について説明しました。(※学校自己評価は、右表の評価欄・上段「学」に表示されています。)



〈最後の参観日 3年・阿部学級 親子で学習〉

その後、学校評議員さんから11項目ごとに4段階で評価していただきました。評価欄・下段「関」の部分が、学校評議員(=学校関係者評価委員)さんによる評価です。数値は6名の平均値です。

合わせて、学校評議員(=学校関係者評価委員)さんには、学校運営改善に関する提言をびっしりと書いていただきました。タイトな日程の中、ありがとうございました。その一部を紹介します。

○先生方の努力にはいつも感心しています。少人数とは言え、個性あふれる子どもたちに正面から接して、その子に合った学習の進め方をしている様に感じました。「教えてほめる」を軸に子どもたちの学力向上に努力をして下さい。

○様々な教育への取り組みが積極的になされてい

### 学校自己評価(上) 学校関係者評価(下)

評価項目	評価指標	評価欄
1 基礎学力の定着を図る	6年学力テスト/3~5年県確かめテスト	学 2.0 関 2.8
2 授業力の向上を図る取り組み	授業力向上の研修を計画的に実施したか/先生は分かりやすく教えているか	学 4.0 関 4.0
3 学習規律3ヶ条の徹底	学習の準備をしておく/腰骨を立てる/ノートはゆったり書く	学 2.0 関 3.2
4 子どもの良さを認め自己肯定感を高める	先生は、子どもたちの良さを認めてくれているか。/いかなる場においても、教えてほめることで賞られているか	学 3.0 関 3.4
5 挨拶・返事・掃除・靴揃えの徹底	当たり前のことが当たり前に出来る礼儀正しい子どもが育っているか	学 3.0 関 3.2
6 体力づくりの推進	新体力テスト(A・B)の評定の割合が向上しているか/県平均と比べ上回っているか/治療率は向上しているか。	学 3.0 関 3.6
7 ふるさとを愛する子の育成	総合的な学習などを通じて、月田を愛する児童の育成ができているか	学 4.0 関 4.0
8 いじめ・不登校防止の取り組み	いじめを早期に発見し適切な対応が出来るか/不登校傾向のある児童に寄り添う対応・指導が出来るか	学 2.0 関 3.0
9 環境整備・安全指導	子どもの安全や事故防止に努めているか	学 4.0 関 3.6
10 教育方針等は適切に伝わっているか	学校は教育方針を分かりやすく地域や保護者へ伝えているか	学 4.0 関 4.0
11 特色ある学校づくりの推進	名文・詩文の暗唱(百人一首)/小さな極限の設定/卑怯なことはしないという風土が育っているか	学 4.0 関 4.0

ると思う。結果の出ているものもあるが、まだのものもある。来年以降も根気よく継続的に取り組んでいただきたい。

○数値で結果を求められることも多いが、数値では表せない月田っ子の良さを大切にしたい。学校に求められることが益々多くなり、先生方の負担感は、大きくなっていると思う。先生もしんどくならないよう地域で協力できることは要請して欲しい。

○元となる数字が小さいから数値(%)で評価は難しいのではないか。○○名人など様々な基準で評価しているのは良いと思う。認められることによる自己肯定感の醸成が期待できる。月田小の為に協力下さりありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

○英語の研修により先生方が、自信を付け、より前向きに教育活動に取り組むことができるようになってきていることが素晴らしいと思う。

○学校・保護者・地域が一体となって奨学を行うことが月田の伝統です。学校もそれに答えていただいていると思います。

○大門坂で子ども、学校の出来事だけでなく「考え方」の発信が十分なされていると思う。

○「月田っ子宣言」「卑怯な振る舞いはしない」という取り組みに加え、眠育の取組はとても大切なことだと思う。逆上がりキャンペーン・掃除名人等、子どもたちをその気にさせる取組が素晴らしい。

## 最後の飛び入り授業



教師になって38年が終わろうとしています。

職員の要望に応える形で、3月4日(月)、子どもたちへの飛び入り授業を行いました。

珍しく校長が授業するとあって、朝、廊下ですれ違いざま、「校長先生、今日はお世話になります」と優しく声をかけてくれる職員もいます。

教室の後ろには、担任は元より、事務の曾我部先生まで興味津々参観してくれました。

さて、授業のテーマは、眠育です。

5年生は、既に眠育の学習内容は終わっています。保健で習う内容も全て終了していました。

ですから、これまでとは違った切り口での授業を生み出さなければなりません。しかも、今まで誰もやったことのない授業、できれば問題提起のあるような授業をしたいと思っておりました。

そこで、睡眠がいかに大切なことであるか、「勉強・仕事・お金・幸せ・若さ・長生き・病気・メタボ」という8つの観点から授業を組み立てました。上記の全てに関わる事柄が「睡眠」であります。授業の後半、残り10数分となったとき、「ヒトは睡眠で進化した」という壮大なテーマを扱いました。意表をつく展開に、子どもたちが目を丸くしながら耳を傾けていました。

と、カッコいいことをつらつらと記していますが、いやはや授業を終えてみて、取りあえず学習内容は達成できたかなあと感じています。

やはり毎日授業をやっていないと刀は錆びてしまうと痛感しました。そもそも監督やコーチが、現役選手と同じことをやれる訳はないのであります。授業はそれだけ奥深く、難しく、努力を怠った瞬間から下降して行くものなのです。授業しながら冷や汗ものでした。

その点、私と違い、奥ゆかしく思いやりのある本校の職員です。校長の熱い思いだけは少し買ってくれたでしょうか。(笑)

## 頑張る子どもたちの表彰

最近になって、次々と表彰状が学校に届いております。コンクールごとに表彰された児童を紹介します。

### ◎書き初め展覧会

- ・銀賞…6年 矢鳴 真衣 1年 景 美菜子
- ・銅賞…5年 坂口 明音 5年 山田 侑希
- 1年 田淵 夏海

### ◎美作子ども絵画展

- ・入選…5年 山根 凜音 1年 植田 蹴喜

### ◎おか山っ子

- ・特選…5年 野村 悠太 3年 栩原 琢人
- 1年 田淵 夏海
- ・準特選…1年 植田 蹴喜

### ◎真庭人権作品コンクール

- 「ポスターの部」・奨励賞…1年 田淵 夏海
- 「作文の部」・奨励賞…3年 谷口 伶音